

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 3 月 9 日 (2006.3.9)

【公開番号】特開 2003-325191 (P2003-325191A)

【公開日】平成 15 年 11 月 18 日 (2003.11.18)

【出願番号】特願 2003-94744 (P2003-94744)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 Q 1/527 (2006.01)

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 1 2 Q 1/527

C 1 2 Q 1/68 A

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 1 月 25 日 (2006.1.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 配列番号 1 ~ 33、35 ~ 36 及び 38 ~ 41 から成る群から選択された遺伝子の組み合わせにおける単離された核酸配列、それらの補体又はそれらの一部を含んで成る診断ポートフォリオ。

【請求項 2】 そこに含まれる遺伝子の差発現を同定するために適切なマトリックスにおける請求項 1 記載の診断ポートフォリオ。

【請求項 3】 前記マトリックスが、マイクロアレイに使用される請求項 2 記載の診断ポートフォリオ。

【請求項 4】 前記マイクロアレイが、cDNA マイクロアレイである請求項 3 記載の診断ポートフォリオ。

【請求項 5】 前記マイクロアレイが、オリゴヌクレオチドマイクロアレイである請求項 3 記載の診断ポートフォリオ。

【請求項 6】 配列番号 1 ~ 33、35 ~ 36 及び 38 ~ 41 から成る群から選択された遺伝子の組み合わせにおける単離された核酸配列、それらの相補体、又はそれらの一部を含んで成る診断ポートフォリオ。

【請求項 7】 配列番号 1 ~ 33、35 ~ 36 及び 38 ~ 41 から成る群から選択された遺伝子の組み合わせにおける単離された核酸配列、それらの相補体、又はそれらの一部を含んで成る、結腸直腸癌の診断のためのキット。

【請求項 8】 マイクロアレイ分析を行うための試薬をさらに含んで成る請求項 7 記載のキット。

【請求項 9】 媒体をさらに含んで成り、それを通して、前記核酸配列、それらの相補体又はそれらの一部がアッセイされる請求項 7 記載のキット。

【請求項 10】 配列番号 1 ~ 33、35 ~ 36 及び 38 ~ 41 から成る群から選択された遺伝子の組み合わせにおける単離された核酸配列、それらの相補体又はそれらの一部を含んで成る結腸直腸癌状態の評価のための製品。

【請求項 11】 配列番号 1 ~ 33、35 ~ 36 及び 38 ~ 41 から成る群から選択された遺伝子の組み合わせにおける単離された核酸配列、それらの相補体又はそれらの一部の代表を

含んで成る結腸直腸癌状態の評価のための製品。